い、当初の見込より節電効果があり、減額された。

A三口総務課長

⑤負担金には、保守等の負担もあり年度によって負担額も違うが、仕様等の確定により減額された。

■民生費

Q山内委員

①老人クラブ運営補助金と連合会運営補助金の減額の要因について。

②保育システム改修業務委託の内容について伺う。

A金澤保健福祉課長

①昨年1月の臼谷老人クラブ解散に伴い単体・連合会補助金を減額した。

②保育料の無償化に伴う国の基準に合わせたシステムの改修である。

A運上財政課長

②保育料無償化の改修で全額国庫補助で対応している。

■衛生費（質疑なし）

■労働費（質疑なし）

■農林水産業費

Q山内委員

①多面的機能支払交付金と農道整備特別対策事業負担金の不用額の内容について。

②森林所有者意向調査の内容と今後の方向性について伺う。

A斉藤経済課長

①不用額の内容は、農道整備特別対策事業の負担金で設計変更による負担金の減額と多面的機能支払交付金は13地区から1地区減ったための減額である。

②厳密に言えば森林所有者の意向調査の基礎資料の作成で、340人が対象で地番図、林班図と航空写真を照らし合せ、山の現況がどのようになっているか調査に向けて精査をしている。

■商工費

Q山内委員

①農泊推進事業等補助金の結果、どう活かされたか。

②留萌南部地域広域観光連携協議会負担金の内容・中身について伺う。

A木村経済課主幹

①農泊推進事業は国の交付金を活用し、町の良さや体験等を通じて本町の魅力と観光の活性化を図るための取組みを進める。

②令和元年度で3年目で南部3市町のPR、特産品の販売、オリジナルグッズ作製、雑誌で3市町の紹介等PR活動を通して、魅力を発信している。

■土木費

Q西村委員

道路橋梁河川維持費の委託料の不用額について伺う。

A東藤生活環境課長

排雪の経費の執行残で、年によって雪の量も違うので設計値と実績値は、慎重に協議し検討する。

Q山内委員

①樋門樋管の操作権限の道との取り決めについて。

②新町団地の耐力度調査の結果と対応について伺う。

A東藤生活環境課長

①町からの指示により大雨時には樋門管理人が見回り開閉操作を行う。草刈りについては河川管理道路のため道で実施している。

②耐力度調査の結果、問題なしと報告を受けている。

■消防費（質疑なし）

■教育費

Q西村委員

文化センター空調設備等保守点検委託料の空調設備の内容を伺う。

A金子社会教育課長

空調設備は冷温水発生器が年3回、ボイラーが年1回と配管、ダクト清掃、フィルター交換を年1回点検実施している。

Q山内委員

①委託費で閉校校舎の除雪費の不用額と除雪が無くなった理由について。

②給食運営委員会の開催回数と報酬の減額について。

③幼稚園副食費負担等について保護者の反響は。

④幼稚園の臨時賃金の内訳で、対象人数・勤務年数等について。

⑤埋蔵文化展示室について総務産業常任委員会所管事務調査での指摘事項の対処法について伺う。

A種田管理課長

①閉校校舎の除雪は、降雪量が少なく3月補正時期までの判断で不用額で計上。

②当初2回の開催を予定していたが、1回の開催のための減額、支出である。

A照井教育長（関連補足）

②給食費の見直し・改定等見込まれる時は数回の運営委員会の開催が必要と考え予算を計上している。

A種田管理課長

③昨年10月より子育て支援法の施行により副食費が無償化され、執行の段階で保護者の負担軽減がなされ、皆さんの理解をされている。

④2幼稚園の公務補、幼稚園教諭、臨時保育士等7名の賃金で勤務年数は1～3年と捉えている。

A照井教育長（補足説明）

④幼稚園職員のなり手不足が現状で、働きやすい労働条件で現在雇用しており、今後の採用に当っては色々手を尽くし職員不足にならないように努力する。

A金子社会教育課長

⑤常任委員会所管事務調査の指摘事項について次年度に向け検討している。

■災害復旧費（質疑なし）